

■ 11月の活動

国内誘致部

○令和7年度長崎県観光情報説明会・個別相談会を開催

11月26日（水）～28日（金）、長崎県観光情報説明会・個別相談会を松浦市で開催しました。関東や関西地区のほか中部・九州から旅行会社16社24名の企画造成担当者等が参加され、県内14市町関係者との個別相談会を行いました。

モニターツアーでは、松浦～鷹島口間を松浦鉄道のアジフライ号に試乗、今福～殿ノ浦港間のフェリーでは『蒙古襲来～甦る元寇船～』のVR体験を実施しました。また、道の駅鷹ら島では「マグロの解体ショー」の見学と後実食も、松浦市立埋蔵文化財センターでは、鷹島近海からの貴重な引き揚げ元寇遺物を見学しました。昼食には、明治元年創業の『料亭吉乃や』にて“とらふぐ”をメインにした食事を召し上がっていただきました。

佐世保市オプションツアーでは、SASEBO軍港クルーズや日本海軍と海上自衛隊の歴史や活動を解説した資料館「セイルタワー（海上自衛隊佐世保史料館）」を視察いただきました。参加者からは、「現場でしか経験できない新しい発見があった」との意見を多くいただきました。

当連盟では、今後もこのような機会を提供し、県内旅行商品の企画造成と誘客に一層努めてまいります。



個別相談会の様子



松浦鉄道「アジフライ号」



マグロの解体ショー



佐世保軍港クルーズ出発の様子



艦船を間近で見学



開戦を告げる電報（セイルタワー）

○「トラベルショー2025」への参加

11月7日（金）～9日（日）、韓国ソウルで大規模観光展「トラベルショー2025」が開催され、県ソウル事務所、ハウステンボスと連携し長崎県ブースを出展しました。

来場者の多くは韓国内外への観光を目的としており、本県ブース訪問者を中心に、地図や観光パンフレットの配布、カステラや波佐見焼といった長崎関連商品が当たる抽選会等を実施し、本県の認知度向上に努めました。「長崎」という地名を聞いたことはあるが、具体的な観光情報やアクセス等については知らないという声が多く、日本、九州へ旅行を検討している方に情報提供ができる貴重な機会になりました。

韓国市場における旅行トレンドに合わせ、現地イベント等を活用しながら本県への誘客促進に積極的に取り組んでまいります。



長崎県ブース



抽選会の様子

○「2025 台北国際旅行博(ITF)」へ五島との共同出展

11月7日（金）～10日（月）、台湾最大級の旅行博である「2025 台北国際旅行博（ITF）」へ、五島市及び五島市観光協会とともに離島地域を視野に入れた広域周遊について情報発信を行い、本県への誘客促進につなげるため、初めて共同で出展しました。

また、9月に新たなアトラクション「エアクルーズ・ザ・ライド」がオープンしたハウステンボスとの共同PRをはじめ、県内各地の名所やグルメなどのイメージをあしらったブース装飾を行うとともに、長崎和牛をはじめ物産関係のPRや公式 Facebook への登録キャンペーン、さらに長崎県観光プロモーターによるブース内ステージPRの実施など、多くの来場者へ本県の魅力を発信しました。

また、当連盟と連携プロモーションを実施している台湾大手旅行会社のライオントラベルとコーラツアーが、長崎を含む観光商品を会場で販売していました。

台湾市場では、個人観光客が大半を占めており、BtoC 向けの情報発信が重要です。今後も積極的なプロモーション等に取り組み、本県への誘客促進を図ってまいります。



長崎県ブース



ブース内ステージの様子

○大村市との韓国合同トップセールス

11月13日（木）、14日（金）、韓国ソウル特別市において、嶋崎会長、園田大村市長らによる合同トップセールスを行いました。

今年度、大村市では、市民を対象とした長崎ソウル線の利用キャンペーンの実施や韓国語でのキリスト教関連聖地巡礼パンフレットの制作など、アウトバウンド、インバウンド双方の促進に向け積極的に取り組んでいます。

今回は韓国大手旅行社等を訪問し、天正遣欧使節やキリスト教関連聖地巡礼をはじめとした大村市の歴史と観光をPRしたほか、県内宿泊を含む周遊コースの提案、旅行商品に組み込めるようなイベント等の情報提供を行いました。

10月の大韓航空によるソウル線再就航1周年、そしてエアプサンによる令和8年1月4日（日）からの釜山線就航と、長崎空港国際路線が盛り上がるなか、今後も当連盟会員の皆様をはじめ県内関係事業者の皆様と連携し、韓国からの観光客誘客促進に努めてまいります。



訪問記念撮影



トップセールスの様子

◆長崎⇄釜山（金海）運航スケジュール

◎運航日：令和8年1月4日（日）～3月28日（土）

火金日（週3往復）

便名	路線	発着時間	主な機材
BX1385	釜山（金海）→長崎	15：55－17：10（火） 16：05－17：10（金、日）	A321 # 1 （エコノミー 195席）
BX1375	長崎→釜山（金海）	18：10－19：15（火） 18：10－19：15（金、日）	

※スケジュール及び使用機材は予告なしに変更される場合があります。

○「FIT フェア」への共同出展

11月21日（金）～23日（日）、タイバンコクで開催された JNT0 主催の「FIT フェア」に出展しました。同じく出展を予定していた五島市と協働ブースを展開し、佐世保観光コンベンション協会と協力して、観光パンフレットによる観光地紹介や、SNS 登録の促進を行いました。

JNT0 による速報値によると、3日間での来場数は、約 55,000 人で前回の 62,000 人から減少したものの、フェアにおける訪日旅行商品の購入者数は、約 19,700 人で過去最多とのことです。長崎県ブースへの来訪者からは「来春九州旅行に行くが、長崎はどのように周ったらよいか？」「長崎へはどう行ったらよいか？」「何日くらい滞在したら周れるか？」など具体的な質問が多く、九州・長崎への関心が高まっているように感じました。

今後も県内各地と連携しながら、訪日意欲のある層に対する PR を積極的に進めてまいります。



ブースの様子

○アドベンチャーツーリズム(AT)にかかる招聘事業

下記の日程においてそれぞれ、本県の自然や文化体験に興味のある旅行社 計 5 社を招聘しました。

11月に実施した招聘は、長崎国際観光コンベンション協会と連携し、県内周遊を促す行程を提案しました。ハタ作りや長崎検番などの伝統文化、蒸し釜や普賢岳登山での雄大な自然、外海や新上五島町ではキリスト教とのつながりを感じるコンテンツを体験いただきました。

どのコンテンツも好評で送客意欲を感じる一方、ガイド不足や観光での教会訪問設定の難しさなど、受入れ体制の課題も見えてきました。招聘した旅行会社からの意見を参考に、今後も実送客につながるよう努めてまいります。

【日程及び場所】

10/21（火）～23（木）：対馬

11/5（水）～8（土）：長崎市・雲仙市

11/25（火）～28（金）：長崎市・新上五島町



金田城トレッキングの様子（対馬）



普賢岳登山の様子（雲仙）



長崎検番（長崎）



若松瀬戸キリシタン洞窟（新上五島）

総務企画部

【マーケティング室】

○スタンプラリー「ながさき照らす旅2」プロモーション「LoveFes2025」出展

11月1日（土）～2日（日）、水辺の森公園にて、テレビ長崎とFM長崎が主催するイベント「LoveFes2025」へ、スタンプラリー「ながさき照らす旅2」のPRのため出展しました。開催の2日間、上記スタンプラリーにエントリーいただいた方を対象にオリジナルステッカーを配布しました。エントリー者の更なる県内周遊促進に期待したいと思います。

今後、11月末までに新たなデンリュウが描かれたデザインのマンホール（通称：ポケふた）が5か所設置され、スタンプラリーのスポットとしても追加予定です。それに伴い、プロモーションに活用するビジュアルも新たにし、引き続きプロモーション活動を行ってまいります。



LoveFes の様子



出展ブース



PR の様子

【2日間のエントリー数：588人】

○ポケモンGOワイルドエリア・長崎ブース出展

11月7日（金）～9日（日）、長崎市で開催された「ポケモンGOワイルドエリア長崎」にて、スタンプラリー「ながさき照らす旅」のPRとInstagramフォローキャンペーンを目的にブースを出展しました。「ながさき照らす旅」のノベルティとして用意したステッカーが大人気で、配布数終了のため受け取れなかった人が、翌朝あらためて列に並ぶ様子も見かけられました。日本人だけではなく、欧米のポケモンGOユーザーも時折ブースを訪れ、多言語SNSのフォロワー増加にもつながりました。

【3日間のエントリー数：約1,300人】

【Instagram（日本語）のフォロワー数：482人】



ブースの様子



ノベルティ等

○「アニメ&まんが聖地 EXPO2025」出展

11月8日（土）～9日（日）、東京・池袋の中池袋公園にて、「アニメ&まんが聖地 EXPO 2025」が開催され、長崎県ブースを出展しました。

本イベントは、アニメやまんが作品の舞台・モデルになった17地域を含む団体が出展しており、長崎からは長崎県と五島市が参加しています。

本県ブースでは、佐世保市でイベントを開催中の『弱虫ペダル』、アニメ聖地88に選ばれた映画『きみの色』と『色づく世界の明日から』のパネル展示、ブースでのアンケート回答者を対象に、上記作品を含む本県ゆかりのアニメグッズが当たるカプセルトイ抽選会のほか、県内で開催中のアニメ作品を活用したデジタルスタンプラリーなどのリレー企画についてPRを行いました。

期間中は雨に見舞われましたが、多くの方がブースを訪れてくださり、本県ゆかりの作品を通して長崎の魅力についてアピールができました。

来場者からは、「長崎県にゆかりのある作品が沢山あることを知らなかった」「機会があれば、作品を見返して長崎を訪れたい」との感想が上がっていました。

イベント前日には、アニメツーリズムに関するセミナーが開催され、聖地巡礼を行うインフルエンサーから『色づく世界の明日から』の事例が紹介されたため、終了後に登壇者にご挨拶をさせていただいたところ、改めて長崎県を訪れてみたいとのお話しがありました。

今後も本県への来訪に繋がるよう、PRに努めてまいります。



ブースの様子



セミナーの様子

○離島プロモーション「ひろしま旅マルシェ2025inLECT」出展

11月29日（土）～30日（日）、広島市内の大型商業施設「LECT」で開催された「ひろしま旅マルシェ 2025」（主催：中国新聞社）へ出展しました。

五島市、壱岐市、対馬市と共同で2ブースを構え、来場されたファミリー層を中心としたお客様へ長崎しま旅で実施中のOTAキャンペーン等を含めPRをしました。

前日の28日（金）には、広島市内の旅行会社7社と商談会も開催され、一般団体営業を中心とした各社の担当者へ各島の魅力・商材を説明し、今後の提案材料として活用いただくようご案内いたしました。

※来場参考：2日間抽選アンケート回収数1,219枚



出展の様子

【フィルムコミッション】

○映画『遠い山なみの光』舞台を体験できるイベント開催

9月5日（金）から公開された、映画『遠い山なみの光』の舞台を体験できるイベントを11月9日（日）稲佐山展望台ふもとの淵神社（長崎市）にて開催しました。劇中のワンシーンを再現する木柵の設置と、本作にも登場したゴンドラのモデルとなった長崎ロープウェイの初号機「つる号」の特別一般公開を行い、約100人のお客様にお越しいただき、写真撮影などをお楽しみいただきました。

今後も作品を活用した誘客プロモーションに取り組んでまいります。



長崎ロープウェイ初号機
「つる号」見学の様子



劇中のワンシーンを再現する木柵

○アニメ『色づく世界の明日から』デジタルスタンプラリー、場面写の展示開催

今年度のアニメツーリズムの取り組みとして、10月から長崎ゆかりのアニメ4作品を活用した誘客施策を実施しています。

11月はアニメ『色づく世界の明日から』のデジタルスタンプラリーと南山手レストハウスでの場面写の展示を行いました。

本作の舞台となった眼鏡橋や祈念坂など、計5か所のスポットでスタンプを集めていただいた方に、限定缶バッジをプレゼントしました。スポットでは、出現するARイラストで写真撮影ができる取り組みも行い、スタンプラリーの参加者

は123人でした。また、12月1日（月）～28日（日）まで、アニメ『坂道のアポロン』の舞台となった佐世保市でデジタルスタンプラリーを開催しています。

1月以降の、長崎ゆかりのアニメを活用した施策については、「[ながさき旅ネット](#)」内の[特集ページ](#)よりご確認ください。



南山手レストハウス場面写展示の様子



場面写展示会場（南山手レストハウス）

○「2025 年度第 4 回ロケツーリズム協議会」への参加

11月13日（木）、東京都で開催された制作者とのマッチング大会に、長崎県東京事務所職員と参加し、計6社と商談を行いました。

マッチング大会では、現在長崎でのロケを検討中のドラマや映画の制作者担当者から追加の情報提供依頼や、バラエティ番組への情報提供依頼をいただくなど、長崎でのロケ実施に向けて意見交換を行うことができました。マッチング大会を通して、制作関係者等との関係性を構築し、引き続き情報提供を行いロケ誘致に取り組んでまいります。



マッチング大会の様子



名刺交換会の様子

○アクロス福岡にて「長崎を巡るアニメ・映画作品パネル展」開催

11月24日（月・祝）～30日（日）、アクロス福岡（福岡市）のコミュニケーションエリアにて、長崎県を舞台とした映画やアニメ作品のパネル展示を行いました。昨年公開のアニメーション映画『きみの色』やアニメ『色づく世界の明日から』の場面写の展示や『弱虫ペダル』の等身大パネル等、長崎の美しい風景と文化を紹介しながら、本県のロケ地マップの配布を行いました。

国内外のお客様に会場を訪問いただき、長崎県のロケツーリズムを PR する良い機会となりました。引き続きロケ地情報の発信を行い、本県でのロケ地巡りの認知度向上にも取り組んでまいります。



アクロス福岡パネル展示の様子

【総務】

○「長崎県総おもてなし宣言」

「長崎県総おもてなし宣言」とは、長崎県を訪れるお客様に県民とふれあう心温まる観光を提供するために行う事業です。2009年4月より県民・事業者・行政が一体となって、『ワンランク上のおもてなし』で観光客を『笑顔にさせる対応』を目指し、「長崎県総おもてなし宣言」を展開しています。

この一環として、県内全域の観光事業者様を中心に「長崎県総おもてなし宣言」のバッジ着用やステッカー（シール）貼付をお願いしています。

バッジやロゴマークのデータは無償で提供していますので、ぜひご活用ください。また、経年劣化や不足の場合は改めてお送りしますので、下記申請フォームからお申し込みをお願いします。県民一体となって、「おもてなし」

の心を忘れずに、お客様をご案内しましょう！

★お申込みはこちら

（長崎県観光ポータルサイト「ながさき旅ネット」から簡単に申請できます！）

URL: <https://www.nagasaki-tabinet.com/form/omotenashi/moushikomi>



○令和7年度第3回長崎県観光連盟理事会開催

11月20日（木）、出島メッセ長崎にて当連盟の理事会を開催しました。

理事会では、令和7年度補正予算（案）、顧問の委嘱、入会の承認について承認をいただき、令和7年度上期活動報告及び下期活動予定、市町等へのアンケート実施結果、観光地域づくり法人（DMO）の登録等についてご報告しました。

閉会后、公益財団法人ながさき地域政策研究所 理事長 鶴田 貴明氏より「データで読み解く長崎観光の現在と可能性～明日から使えるデータ分析～」と題してデータマーケティングで重要なことや実践ポイント等についてご講演いただきました。今後の事業施策に活かしてまいります。



理事会



講演

【今後の行事予定】

スカイマーク社 長崎-神戸線就航 15 周年 セレモニー（長崎空港）	12 月 16 日（火）	マーケティング室
GO QUEST マルシェ in 博多駅（福岡）	12 月 16 日（火）～19 日（金）	国内誘致部
長崎県観光説明会・商談会（韓国）	1 月 5 日（月）	海外誘致部
第 5 回ロケツーリズム協議会（東京）	1 月 15 日（木）	F C
キリスト教関連聖地巡礼 韓国旅行会社招聘事業	1 月 18 日（日）～22 日（木）	海外誘致部
JFC 全国ロケ地フェア 2026（東京）	1 月 21 日（水）	F C

【お知らせ】

長崎県観光関係機関「2026年新春賀詞交歓会」

日時：令和 8 年 1 月 13 日（火）17：00～18：45（受付開始 16：30）

場所：ホテルニュー長崎 3 階 鳳凰閣

会費：お 1 人様 7,000 円

※12月25日（木）までに、回答と事前振込をお願いします。

※1月7日（水）以降はキャンセルができませんので、全額会費をご負担いただきます。必ず1月6日（火）までにご連絡をお願いします。

【お問合せ】一般社団法人 長崎県観光連盟

TEL：095－826－9407 E-mail：nagasaki@ngs-kenkanren.com

会員専用ページ：<https://www.nagasaki-tabinet.com/houjin/report/membership>

▼ 公式インスタグラム更新中！フォローをお願いします ▼

（日本語版）

（英語版）

@ngs_kanko_official

@discover_nagasaki



*英語以外の多言語版については、ながさき旅ネットから言語選択し御覧ください。